

2023年度移住史・多文化理解オンライン講座

2024年3月6日（水）

「混血」と「ハーフ」の社会史 ～「日本人」と「外国人」の二分法を問う～

下地 ローレンス吉孝

(he/they)

自己紹介

社会学研究科 社会学博士
「ハーフ」、「混血」研究
母が沖縄出身の「ハーフ」



- ・ 研究員
- ・ ライター（ニッポン複雑紀行、HAFU TALK、現代ビジネスなど）
- ・ SNSを通じた発信 @lawrenceyoshi



中学生の質問箱

「ハーフ」ってなんだろう？

あなたと考えたい
イメージと現実

下地
ローレンス吉孝

「ハーフ」という言葉はよく使われるけれど
実際にはどんな経験をしているのだろう？
一人一人の声を聞き
複雑で多様な
現実を知る

シリーズ
第15弾！

平凡社「社会・教育」
定価：本体1600円（税別）

中学生の質問箱



ARTIFICIAL WHITENESS
Politics and Ideology in Artificial Intelligence

AIと白人至上主義

人工知能をめぐるイデオロギー

ヤーデン・カッツ
Yarden Katz

廣田よう子訳 | 下地ローレンス吉孝 解説

AIは帝国と
資本に仕える

解説 下地ローレンス吉孝

左右社

ハーフの親の国籍

日本籍×外国籍
日本生まれ

日本籍×外国籍
外国生まれ

日本籍×日本籍
日本生まれ

日本籍×日本籍
外国生まれ

外国籍×外国籍
日本生まれ

外国籍×外国籍
外国生まれ

統計があるのは

1987年～



毎年約2万人増加



推計約84万人
(2015年時点)

それ以外のケースは
統計なし

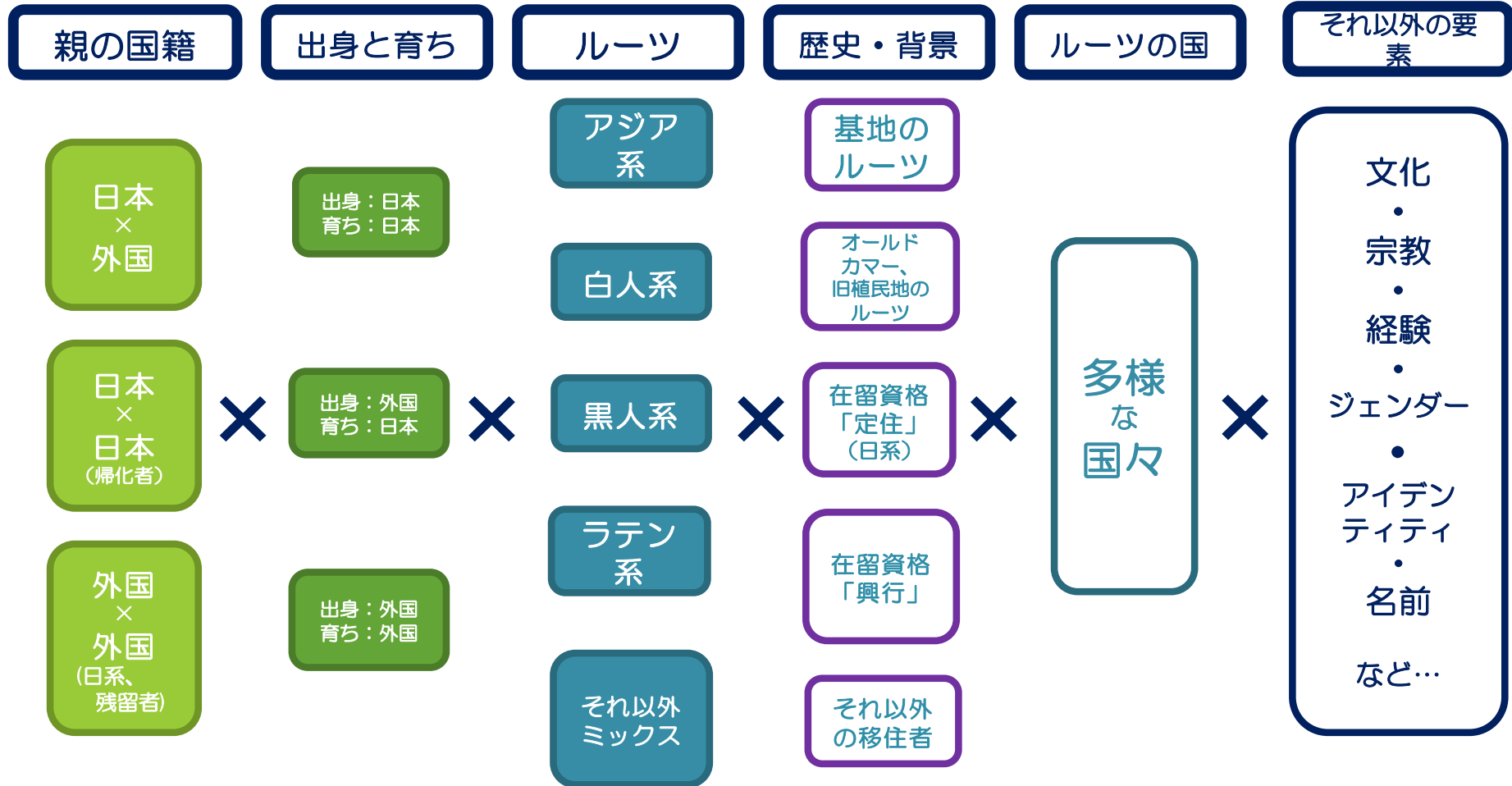
さらに多いことが
予測される

参考

・厚生省人口動態調査「父母の国籍別にみた年次別出生数及び百分率」2020年 (https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&query=natality&layout=dataset&stat_infid=000031981536)

・是川夕, 2018, 「日本における国際人口移動転換との中長期的展望——日本特殊論を超えて」移民政策学会『移民政策研究』(10): 13-28.

「ハーフ」といっても、多様



「ハーフ」 ≠

イメージ？
ファンタジー？
消費の対象？

「ハーフ」 =

日本社会に
暮らす
一人ひとり

概念の整理

「人種」

遺伝学では、人類を生物学的なサブカテゴリーに分類することはできない。
それは何十年にもわたる研究から証明されてきた（米人類学会2018）

= 生物学的に「人種」は存在しないことが証明されている

米国人類遺伝学会によると、遺伝的な違いは緩やかで、集団ごとに明確な境界は作れないという。身体的な特徴に現れることはあるが、人種は社会的に作られたものだと指摘。「『種の純血』などという概念は科学的に全く無意味」。
(朝日新聞, 2018年10月20日)

人種化 ・ 人種編成

関係性・社会的実践・集団に、**人種的な意味づけ**を付与すること
→「人種」の意味付けや言説は、偶発的に生じるのではなく、
歴史において政治的なアクターの戦略の中で意図的に構築・編成されてきた
→**人種概念は社会的に作り出され、用いられ、様々な影響を及ぼしてきた**

(Omi & Winant 2015)

Omi, Michael and Winant, Howard, 2015, Racial formation in the United States : Third Edition, Routledge.

米人類学会HP (ASHG Denounces Attempts to Link Genetics and Racial Supremacy) [https://www.cell.com/ajhg/pdf/S0002-9297\(18\)30363-X.pdf](https://www.cell.com/ajhg/pdf/S0002-9297(18)30363-X.pdf)

朝日新聞デジタル, 「人種差別に遺伝学使うな」米学会、白人至上主義を非難 (2018年10月20日), <https://www.asahi.com/articles/ASLBN2R1BLBN1UHBI00B.html>

来年四月の小学校入学期を控えて内外から監視されていた日本の混血児数は二百三十、厚生省で開かれた第二十八回中央児童福祉協議会へ厚生省と全国社会福祉協議会から初めて公表された。これによると、厚生省側の調査結果は五千十三名、協議会側の数字は東京、岐阜、和歌山を除き計千六百四十四名で、最初の「二十万」あるいは「十五万」といわれたのに対して余り少ないので全委員が、あつげにとられた。

厚生省側の調査結果はつぎの通りで、来年の入学適齢児がわずかに三百二十三名に過ぎなかった点が注目された。総計五千十三名の内訳は、男千六百三十五名、女千三百七十八名。白色系児四千二百五名、黒色系児七百十四名、どちらとも判らないもの九十四名となっている。なお年齢別では

- ▽七歳未満百一十一名▽六歳未満で来年の入学適齢児は三百二十三名▽男百九十七名、女百二十六名▽五歳未満四百九十五名▽四歳未満七百七十一名▽三歳未満千九十八名▽二歳未満千二百四名

▽一歳未満千名▽年齢不詳十一名。来年の入学児は予想外に少なかったが、年齢が下るほど人数

混血児は5.013人

予想外にすくない厚生省調査 でも、年ごとにふえて行く

医が去る八月三十一日現在で行ったもので、これらの人の回答率は七七％であった。(山形だけが未調査)

全国社会福祉協議会側の調査結果はつぎの通りで(東京、岐阜、和歌山を除く)混血児の一人もいない県は栃木、三重の二県だけとなっている。全国総計は千六百四十四名で、黒色系二百四十八名、白色系千三百七十七名、判別のつかないもの二十六名。県別では神奈川の五百五十三名が筆頭で、つぎは大阪の百六十二名、福岡の百六名、埼玉の九十七名、その他となっている。なお、すでに一般小学校へ入学している子が十二名もある。

調査が不確実

エリサベス・サンダース・ホー△(混血児収容施設)神奈川県大磯)経営者沢田美喜委員長。調査結果が案外な少数となった。調査の確実性が問題だった。日本の助産婦にからならぬ子供を生んだお母さんが、またまた大勢いると考える。それに子どもをヤミにほつひつた者も多し。これが問題だと思ふ。

●「混血児問題」
...軍人・軍関係者と日本の女性との間に生まれた子ども達をめぐる問題が社会問題化

ス、
長野
キー
末から
はじめ
画で東
さませ
べれる
から新
賀蘭原
け出発
【仙合
日二は
地で相
じめ各
やは池
在各地
じめ二
で、
羽、陸
線には
千二百
た。
二二
け、
〇三
列車
六列
は責

「混血児問題」の背景

- 1945年、敗戦後の日本政府は占領の目的でやってきた米軍人用にRAA（特殊慰安施設協会）を設置し、特殊慰安施設を全国的に展開する。
- 平井和子（2014）や茶園敏美（2014）によれば、米軍の相手をする「街娼」・「私娼」は当事、「パンパン」や「闇の女」などと呼ばれたというが、この女性たちの中では「オンリー」などと呼ばれるように米兵と親密な関係を持つものもいたという。
- さらに、売買春によってではなく通訳やハウスキーパーなどのように米軍基地で働く女性が米兵と親密な関係を築くケースもあり、これらの結果として多くの「混血児」が誕生することとなった。

茶園敏美, 2014, 『パンパンとは誰なのか——キャッチという占領期の性暴力とGIとの親密性』インパクト出版会.
平井和子, 2014, 『日本占領とジェンダー——米軍・売買春と日本女性たち』有志舎.

「混血児問題」

- 差別、貧困、遺棄、片親家庭、入学...「混血児問題」
- 占領期においてエリサベス・サンダース・ホームや聖母愛児園など複数の児童養護施設が「混血児」の孤児や養育の問題に対処していたが、GHQ及び日本政府は福祉に対する無差別平等の原則に従って「混血児対策」には積極的に取り組もうとはしなかったという。
- こうした流れに変化が訪れるのは、沖縄を除く日本本土においてGHQによる占領期が終結した1952年前後である。このころから、戦後直後に生まれた「混血児」が学齢期に達したこと、「混血児20万人説」が社会に流布していたことなど複数の要因を背景として、メディアで「混血児」が活発に取り上げられるようになる。そして、政府も具体的な対策を講じざるをえない状況に追い込まれた。
- 「混血児」に対する実態調査と様々な対策が講じられたのは1952年から1960年代ごろまでであり、それらの主要な国家のアクターは厚生省や文部省であった。

厚生省の対策

- 戦後の「混血児問題」について、政府内で具体的な議論が展開されたのはGHQによる占領が終わった1952年からである。当時、政府の対策で急務とされたのは実態把握であり、厚生省内で初めて「混血児」に関する議論が展開されたのが1952年7月9日、厚生省の第25回中央児童福祉審議会である。
- この審議会では①混血児の実態把握の必要性、②海外養子縁組について、③「隔離保護」か「同化」か、という議論が展開された。

「よく電車の中で白人（の混血児）を自慢そうにつれていている人があるが、こうした子供については問題はないと思うし、実際問題として多くの場合は黒人（の混血児）にある」

「白人の（混血児の）子供は可愛い(ママ)が、黒人（混血児）の子供は意地が悪く、非常に強い」

「黒人は必ずいつか狂暴性を発揮するという人があるが、同化との関係で若干問題があろう」

「黒人（の混血児）は、あちらに還すというようなことはないのですか」

「（施設にいる混血児たちは）もし本国に還ることができるならばそれに越したことはない」

（括弧は文脈に合わせて下地が追記）

- 厚生省の審議会における露骨な人種差別発言
- 福澤諭吉は西欧の人種差別的な枠組みを日本に導入した人物として知られているが、『掌中萬國一覽』には白人を優れた存在として、黒人を劣った存在として劣位に置く思想が根強く、そのレイシズム的観念は戦後の「混血児問題」をめぐる議論にも通底している。日本にも「黒人」を劣位とみなすような深刻な人種差別意識がすでに、政府の審議会でも堂々と語られるほど、人口に膾炙してしまっていることがわかる。この審議会の議論の末、日本は「混血児」たちの「同化」という選択をすることになるが、差別の意識は決して消えたわけではなかった。

● 厚生省

専門家・関係者なども含めた審議会

→ 「いわゆる混血児童実態調査」

この調査の結果、「混血児童」の総数は3,490名であることがわかった（「白色系」3,004名、「黒色系」400名、「不明」81名）。

別紙調査票(答)

行政管理局本部 NA
 混血児童実態調査票
 第一号
 昭和37年7月1日現在
 整理番号 (昭和37年7月1日現在) 作成年月 昭和37年 月 日作成

都道府県名	調査員の氏名	性別	男 女		生年月日	昭和	年	月	日
児童の氏名	親住所	籍の有無	有	無	不明	混血児の状況	白人	黒人	不明
実父の別	実父の国籍	実父の別	白人		黒人	不明	実父の別	白人	
母の別	母の国籍	母の別	白人		黒人	不明	母の別	白人	
親の職業	親の職業	親の職業	白人		黒人	不明	親の職業	白人	
児童の学歴	児童の学歴	児童の学歴	白人		黒人	不明	児童の学歴	白人	
児童の交友	児童の交友	児童の交友	白人		黒人	不明	児童の交友	白人	
児童の生活	児童の生活	児童の生活	白人		黒人	不明	児童の生活	白人	
児童の健康	児童の健康	児童の健康	白人		黒人	不明	児童の健康	白人	
児童の保護	児童の保護	児童の保護	白人		黒人	不明	児童の保護	白人	
調査の結果	調査の結果	調査の結果	白人		黒人	不明	調査の結果	白人	
備考	備考	備考	白人		黒人	不明	備考	白人	

厚生省児童局, 1953, 「混血児実態調査概略」(1953年2月1日) 外務省記録『本邦人と諸外国人の混血児問題』(J-6-0-0-5、外務省外交史料館)所収。

文部省の対策

- 1952年、メディアに噴出した「混血児問題」報道では、「混血児」の実数の把握とともに、かれらの教育に関する議論が活発になされていた。
- すなわち、**児童を一般の学校に入学させるのか、それとも施設や特別の学校を設けて「隔離」した教育を行うか**という議論が展開された。このような議論に対し、文部省は一般児童と同様に公立・私立の小学校に就学させるという方針を示した。

来春、小学校へ入学

官民合同で対策研究会

占領の落し子、混血児問題は来年の学齢期を控えて早急に解決すべきギリギリの線にきたので、厚生省では九日、中央児童福祉審議会を招集、戦後初めて正式にこの問題をとりあげ、厚生省高田児童局長から現状説明を聞いたのち協議に入った。

混血児

一昨年以來引続き国会の問題となり、複雑な国際問題もあるとの見地から福祉審議会だけで扱うことを避け、今後は厚生、文部両省関係者のほか学識経験者、施設代表、社会評論家などをかきむ「混血児問題対策研究会」を近日中に設け、根本対策を立てるとの方針を決めた。

厚生省側では去る六月の施設調査で全国の収容混血児は四百八十二名と判ったが、一般家庭の混血児を入れると全国では二十万、あるいは十五万と推定する

この問題はまた全国の実效もつかぬ、向もあるので、研究会では絶対に差別感を与えない方法で戦後に初めて全国調査を行うことになった。

また学齢児を日本の子供同様に一般の小学校へ入学させるべきかどうかについては①特殊化を防ぎ入学させるべきだ②施設の子供はそのまま保護し、家庭にある子は就学のためことさら施設へ収容しない、など活発な意見がかわされた。

税金の利子を免除

四月にさかのぼり実施

事業不振で債務超過などになり税
商品がこぼされた場合②徴収額

「混血児」の救援活動

平野レミさんの父親

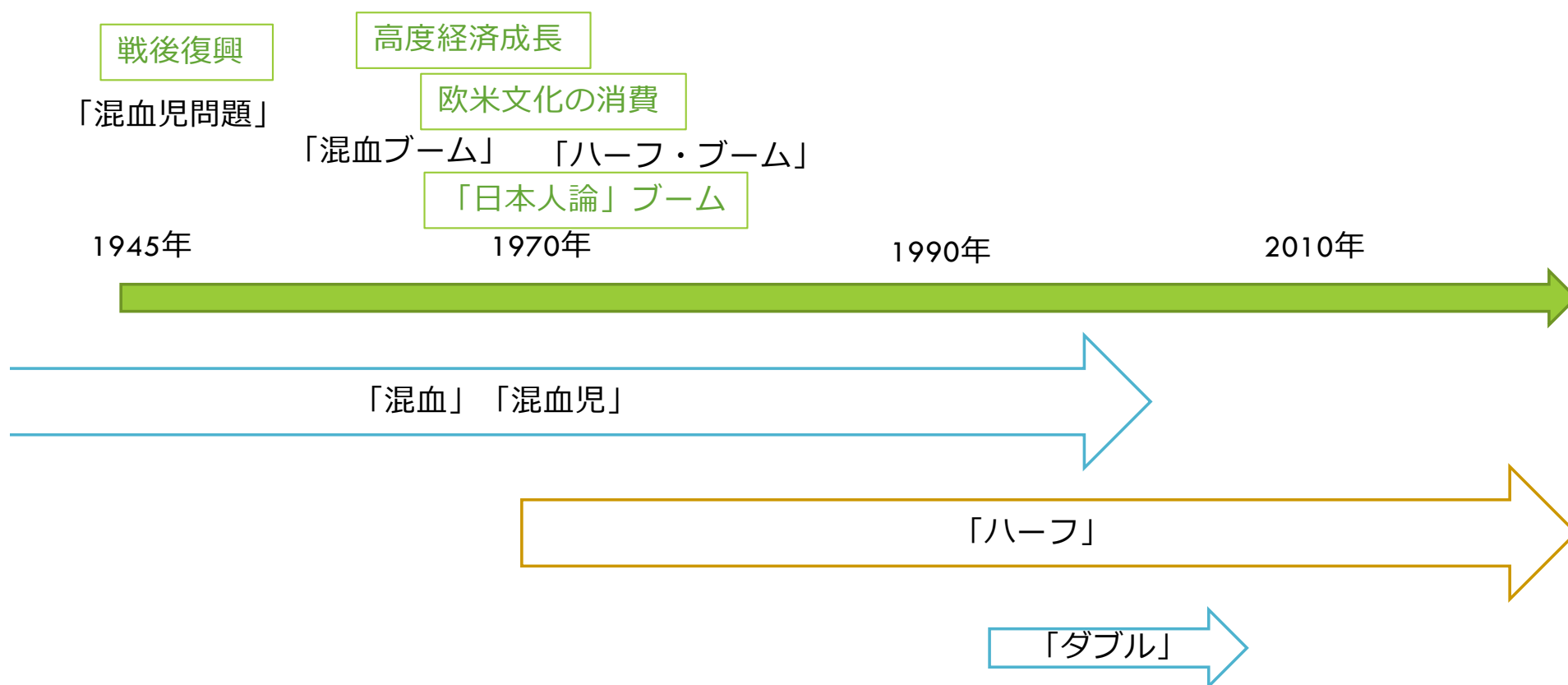
平野威馬雄（いまお）さん

混血児を養子にするなど支援活動を全国的に展開していた平野威馬雄氏。レミの会を設立し、混血児たちの窮状を講演会などで訴えたり、母親は子どもたちの相談役となった。



New York Times (1967年4月30日)

「混血」と「ハーフ」の現代史



- ・戦後のベビーブームで生まれた若者（団塊の世代）たちの中で西欧の白人中産階級の文化が大流行する

「アメリカ文化との接触の、規模の大きさと影響力の強さとは、明治の文明開化とか、大正の舶来尊重などの比ではなかった。それは、“接触”などという生やさしいものではなかった。アメリカ文化は、それこそ堰を切った水のように日本に流れ込み、日本を浸した。その水の上には、児童憲章からチューインガムに至るまで、アメリカ文化のあらゆる要素が、雑然と浮流していた。

（中略）菓子や薬品のテレビ、雑誌、新聞の広告や、デパートの服飾品売場に、カタカナがあふれかえっていることも、日本人の嗜好全般の欧米化を示し、これも、性的美意識の欧米化と無縁ではないといえるのではないか。

（中略）外国語の名前の商品を、吸ったり、たべたり、飲んだり、着たり、はいたり、使ったりしている日本人の心の中に、知らず知らずに、自分たちの生活が多分に、（カタカナ的→外国語的→）“西歐的”であるという気分、何かその方が素敵で高級なのだといった気分が、生まれているのではないだろうか。」

60年代 「混血ブーム」

“いま、芸能界、ファッション界は空前の**混血娘ブーム**になっている。終戦直後にむすばれたカップルの“愛の結晶”が、いまや成長して混血の魅力をふりまいているわけだ。
(1966年『週刊現代』1月1日号)

“いま**“混血ブーム”**といわれますが、たしかに私たちファッション界にも驚くほど混血モデルはふえましたね。もちろん、それは日本の経験という一つの現実がもたらしたものと思います。
(1966年『週刊現代』1月1日号よりヘレン・ヒギンスさんの言葉)

- 欧米の白人中産階級の文化の大流行
 - 白人を優位とする人種イメージの流通
- 日本人論・日本文化論の大流行
 - 「日本人」を単一民族とする言説が流通
(大日本帝国時代の混合民族説と異なっていた)

「混血」が「日本人」の枠組みから他者化されながら、
欧米文化流行の中で大量にそのイメージが消費された

涙血だつて日本人よ...



眼の色やヒフの色がちがっても、みんな日本の
 ティーン・エイジャーです。パパは遠い外国の人
 ても、ママが日本で生れなくても、みんな日本が
 好きな人たちです。その新しく混じりあった血が
 生んだ、日本の新しいティーン・エイジャーのス
 タアたちが、楽しく語るその生いたちの話... 新
 鮮な異色ダレント座談会です。



写真は左から入江美樹 ミッキー
 カーティス 高橋恵美子、高橋忠美
 子の皆さん

司会 ミッキーカーティスさん
 出席者 高橋恵美子さん
 鰐淵晴子さん
 入江美樹さん



☆日本語はベラベラ
 ミッキー ポク、はじめてなん
 だ、座談
 会の司会
 というのは
 は...
 入江 ワタシもはじめて
 ミッキー
 あんたは
 副会しゃ
 ないんだよ。(笑)ところで、み
 んな日本語うまいじゃないか。
 鰐淵 み
 んなうて
 ミッキー
 さんが一
 だけうまい
 わよ。(笑)

☆ ナチュラマ naturama
 呼ぶときに用いる名称
 シネマスコープのことで リパブリック映画社が自社作品のシネスコのことを 188



わからなくなると、ゴマ化しち
 やう。
 入江 そ
 うね、
 ...シマ
 ス(しま
 ず)なん
 てツイい
 っちゃあ
 ときがあるものね。(笑)
 鰐淵 舌がもつれるんだつた
 ら、だれにでもあることでしょ
 う。気にすこ
 わ。
 高橋 み
 んならま
 いよ、日
 本の人と
 そうだ、
 同じくらい。(笑) そうさ、
 日本人だもんね。(笑)

その場面の説明などをする語り手の

日本語、どっちが強い?
 ミッキー 喋べるのは同じ。書
 くのは日本語かな、でもボクの
 手紙はオールドカカナ。まるで
 電報みたいな手紙。(笑)

入江 日本
 語で喋べるのはそうひ
 ずかしくないけど、書いた
 り、読んだりするのは大変ね。
 高橋 そうでもないけど、

ボクだって日本の言葉の
 そうそう、
 ミッキー

☆いじめられても
 住みよい国

70年代 「ハーフ」登場

“
片言の日本語をあやつり、ゼスチュア
たっぷりのお色気を振りまく、カワイ子
ちゃんの混血娘四人。いま、ナベ・プロ
売り出し中の「ゴールデン・ハーフ」で
ある。混血といえば白い目で見られたの
は昔の話。いまや、ハーフなら実力は
おかまいなしに(?)売れる時代。なら、
まとめてハーフばかりと、そろえられた
彼女たち

(『週刊サンケイ』20(23)(1058)、p150)



『平凡』28(10)で掲載
された「ゴールデン・
ハーフ」写真を一部抜粋



日本の経済界は高度経済成長期を迎え、1970年代には3Cと呼ばれるカラーテレビ、クーラー、自動車などの製品の消費文化が開花していったが、このような新しい商品戦略におけるCM・広告などでハーフのイメージが非常に活発に用いられている。

あくまでも日本社会で「他者化」されながら、「白人崇拜」の対象として積極的に「ハーフ」の表象は商品化された。このように消費の領域では商品化の理論によって「ハーフ」イメージは活発に再生産され消費されたのである。このような商品化の力学のなかでは、つねに「ハーフ」は肯定的で購買意欲を駆り立てるための記号として用いられていたため、戦後の「混血」にまつわるイメージは限りなく払拭されていた。

台頭した「ハーフ」のイメージは白人系の女性が多く、雑誌などのメディアでは外見の美しさや性的な奔放さ、国際性、英語能力、日本語のたどたどしさといった点が以下のように繰り返し表象された。

“

いまや流行語になってしまった、この《〇〇は社会の迷惑です！》、ご存知<ベンザエースD錠>のCFである。流行性感冒ではないが、アッという間に社会に広がってしまった。その発生源ともいえるのがマリアン。**ハーフ特有**の愛くるしいマスクと舌っ足らずの日本語が魅力をいっそう際立たせて、マリアン自身の人気もこのところ急上昇、ファンレターが日に15~16通といっきに増えた。



(『週刊HEIBON』1984年1月12日・1月19日合併号、p38)

作られた「ハーフ」のイメージ

“

欧米系・白人系のバックグラウンドを美しい外見、英語能力や外国生活経験などの文化資本、中流階級以上の階級イメージ（必ずしも実際に中流以上の階級とは限らないが、そのようなイメージを持つもの）がパッケージ化され、それが支配的なハーフのイメージ、つまり〈ヘゲモニックなハーフ性〉として広く流通しているようだ。

高美智（2014, 80）

「混血児」から「ハーフ」への意味づけの変化について

私は混血児として終戦後生まれました。「あいこのこ」という言葉がいつも私の胸に突きささって、悲しい思いをしてきました。

(中略) 私が中学生のころ、芸能界やスポーツ界に混血の子が多く出てきました。すると、「あいこのこ」はいつしか「ハーフ」と呼ばれ、いじめられていた私が、今度はうらやましがられるようになりました。でも、私はこの変化を決して喜ばませんでした。人の心なんてあてにならないと、心に強く刻みました。高校生するとき、私にラブレターをよこした男の子がいました。その子は小学生のとき、私を「あいこのこ」と言っってはやしたてた子です。相手は忘れていても、私は忘れていません。屈辱の記憶は心の奥深く、消えることはありません。

(『朝日新聞』1989.09.28.朝4)

「混血児」から「ハーフ」への意味づけの変化について

「ハーフ」言説が興隆するさなかの1974年に書かれた李定次の半生を綴った手記

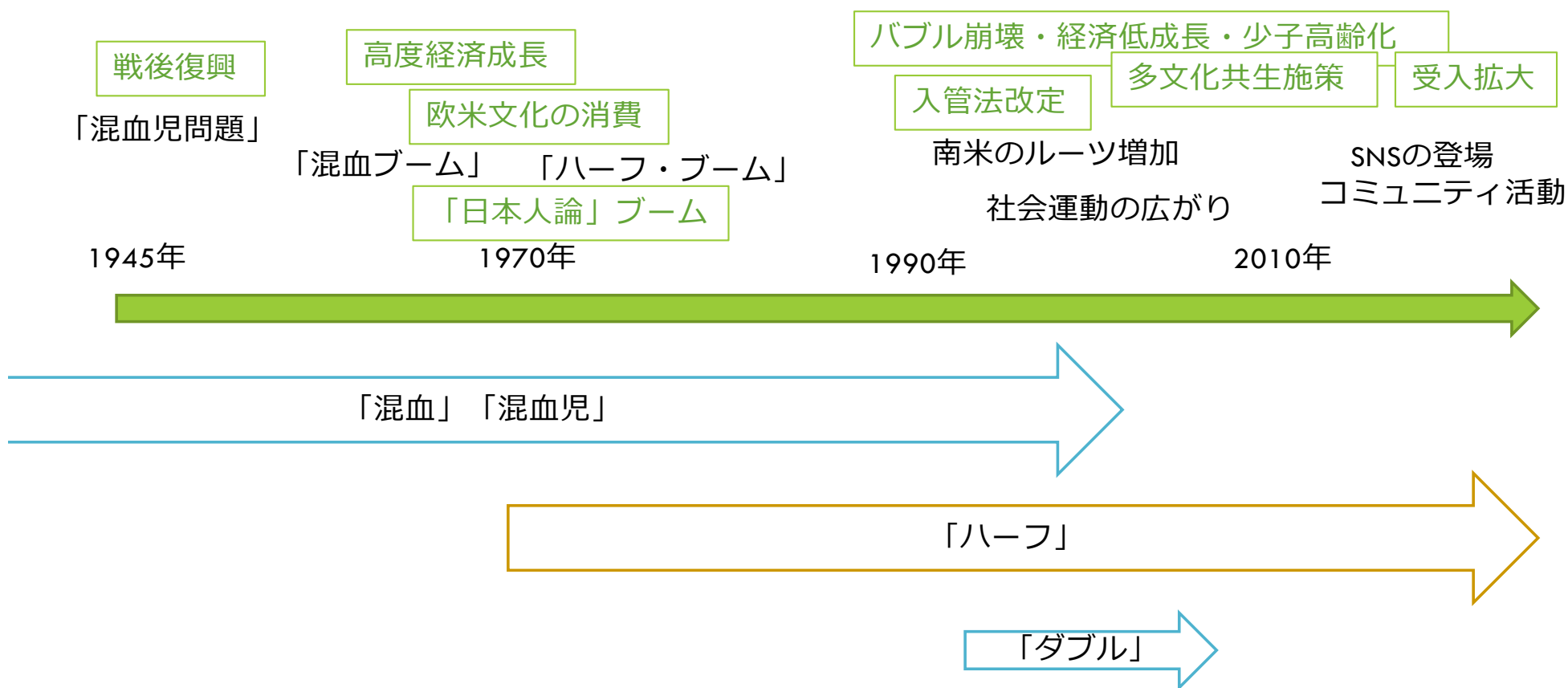
李は「朝鮮人」の父親と「日本人」の母親の間に生まれた。父親にたいして反感を持ちつつも、大学生時代に在日コリアンの学生運動へ参加し、次第に「韓日闘争」すなわち出入国管理法糾弾やハンガーストライキ闘争などに身を投じていくことと

これら民族団体の活動のなかで頻繁に聞かれる「朝鮮の方ですか」という問いかけにたいし、「果たして私は何者なのだろうか、私は何人なのだろうか」と思い悩むようになった。

「『混血』を主張出来るのは、ヨーロッパとかアメリカ人と、日本人の場合にしかないのではないか」

「ハーフ、とか、混血とかは、今までヨーロッパ人とか、アメリカ人とかとの子供を指していたみたいだ。だから俺は、いつまでたっても日本人か、朝鮮人かのどちらかで呼ばれて来た。それに、朝鮮人からは、パンチョッパリと呼ばれ、日本人からは朝鮮人と呼ばれて、どちらからもつまはじきだ。それならば、いっそ自分はどちらでもない、混血と呼んでやれ」

「混血」と「ハーフ」の現代史



戦後から現在への人種化のプロセス

● 「日本人」の人種化

→戦後日本人論では「日本人」を単一民族と説明。ここでの「日本人」とは多くの場合、男性、大学卒、大企業の経験。それを政治家も拡散

(多様な背景の日本人はあくまでも「他者」「例外」とされる)

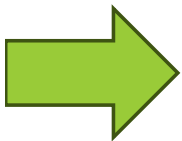
● 「外国人」「ハーフ」の人種化

→白人優位なイメージと女性に対する客体化されたイメージ

→過度に商品化され、差別や人生経験そのものは後景化・他者化

●モノレイシズム (一人に一つの人種だけを強制する規範) を前提とした「日本人」と「外国人」の二分法の中で不可視化

●日々のレイシズム



日常のマイクロアグレッション



毎日のように聞かれる、

「何人？」

「日本に来て何年ですか？」

「日本語上手ですね？」

親の馴れ初めなど個人情報をも根掘り葉掘り...

イメージや偏見に基づいて繰り返される日常的な言動

デラルド・ウィン・スー, 2020, 『日常生活に埋め込まれたマイクロアグレッション 人種、ジェンダー、性的指向：マイノリティに向けられる無意識の差別』明石書店.

マイクロ アグレッションの定義

元々は1970年代に、アメリカの精神科医チェスター・M・ピアースが、「白人」が「黒人」に対して反射的あるいは無自覚に偏見にもとづいた言動をすることをとらえる言葉として定義したもの

「ありふれた日常の中にある、ちょっとした**言葉**や**行動**や状況であり、**意図の有無にかかわらず**、特定の人や集団を標的とし、**人種、ジェンダー、性的指向、宗教を軽視したり侮辱したりする**」言動
「**加害者はたいてい、自分が相手を貶めるようなやりとりをしてしまったことに気づいていない。**」 (スー, 2020)

デラルド・ウィン・スー, 2020, 『日常生活に埋め込まれたマイクロアグレッション 人種、ジェンダー、性的指向：マイノリティに向けられる無意識の差別』明石書店.

マイクロアグレッションの問題点（1）

- ①社会や自分自身からの疎外
- ②人種差別の内面化による自分や自分のルーツに対する嫌悪
- ③蓄積されることでトラウマ的体験となる
- ④日々対処することに対する心理的・精神的な疲弊

マイクロアグレッションの問題点（2）

マイクロアグレッションは我々の社会の中で周縁化されたグループに属する人々が、**恒常的かつ継続的に経験**していることだ。

マイクロアグレッションは受け手の自尊心を攻撃し、怒りと失望を引き起こし、精神的活力を枯渇させる。また幸福感や自分は価値ある存在だという感覚を低下させ、健康上の問題を引き起こし、平均寿命を縮める。そして**マイノリティの人々が教育や雇用、医療に平等につながる機会を奪う**。（スー, 2020）

日本社会

システム・制度・ルール・

家庭や
学校

職場

街頭
や
公共空間

医療機関

...

マクロ

ミクロ
(マイクロ)

「日本人」「ハーフ」の人種化
マイクロアグレッションや制度的差別の現実
個々人の日常でのさまざまな経験

※マイクロアグレッションの「マイクロ」は小さいという意味ではない

吉野家、採用説明会で「外国籍お断り」 応募者の告発で発覚、本社が認める...厚労省「公正な採用選考に反する可能性」

2022年05月06日23時18分

大手牛丼チェーン「吉野家」の採用担当から、外国籍なら就労ビザ取得が難しいなどとして、就職説明会の予約をキャンセルすると一方的なメールが来たと、ツイッターでその画像が投稿された。

投稿者は、自身は日本国籍のハーフだとしており、この内容に不快感を訴えている。吉野家は、メールを送った事実を認め、「いつもは国籍の確認をしています、今回は漏れてしまっていて申し訳ありませんでした」と謝罪した。



J-Castニュース 2022年5月6日 <https://www.j-cast.com/2022/05/06436796.html?p=all>

吉野家の事例

...日本生まれ育ちの「ハーフ」の方に対し、外国籍なら就労ビザ取得が難しいなどとして就職説明会の予約をキャンセル

→就職の機会そのものが奪われる（名前から国籍判断+外国籍差別）

→「カタカナの名前なら外国籍」というマイクロアグレッションと

制度的な人種差別が密接に結びつく

すべての社員のために

多様性をもたらす
外国籍社員の働き方

「ダイバーシティ」をキーワードとし、組織の活性化を目的に、
外国籍社員の積極的な登用を続けています。

人材のグローバル化による
組織の活性化

2015年から積極的な登用を開始し、現地採用や国内留学生の
採用と合わせて、20名以上の外国籍社員が働いています。新
たな価値観や発想を吉野家に取り込むことで、社内にさまざま
な意識改革をもたらしてくれることを期待しています。

吉野家公式HPより

<https://recruit.yoshinoya.com/workstyle/worker.html>

社会の仕組みを問う（ケイン樹里安）

マイクロアグレッションについて説明すると、「そんなつもりじゃない」だけではなく、「じゃあ、どのようにコミュニケーションすれば?」、「細かいことを気にしすぎ」と言われることがある。それに対して社会学・文化研究者のケイン樹里安は、以下のように記している。

学生に「マジョリティって、ぶっちゃけ何者なんですか?」と聞かれたわけです。そして、咄とっ嗟さにでてきたのが、「うーん、なにかしんどい状況とか差別が目の前にあるときに、それに気づかずにいられる人とか、気にしないでいられる人とか、その場からサッと立ち去れる人たちのことかなあ」という言葉でした。そうした人たちのことをマジョリティと呼べるのではないかな、と思います。また、こうした「気づかず・知らず・みずからは傷つかずにすませられること」は「特権」だよなあと思います。さらに言えば、気にしたくなくても、気にせざるをえない。気にしたくないのに、気にしないといけない。立ち去りたくても、立ち去れない。むしろ戻ってこないといけない。それがマイノリティのしんどいところでは、とも思います。マイノリティは「気にしすぎ」と言われることもまた多いのですが、それこそ「気にしすぎ」にさせてる社会の仕組みこそ、そしてマジョリティの特権性それ自体を問う必要があるように思います。

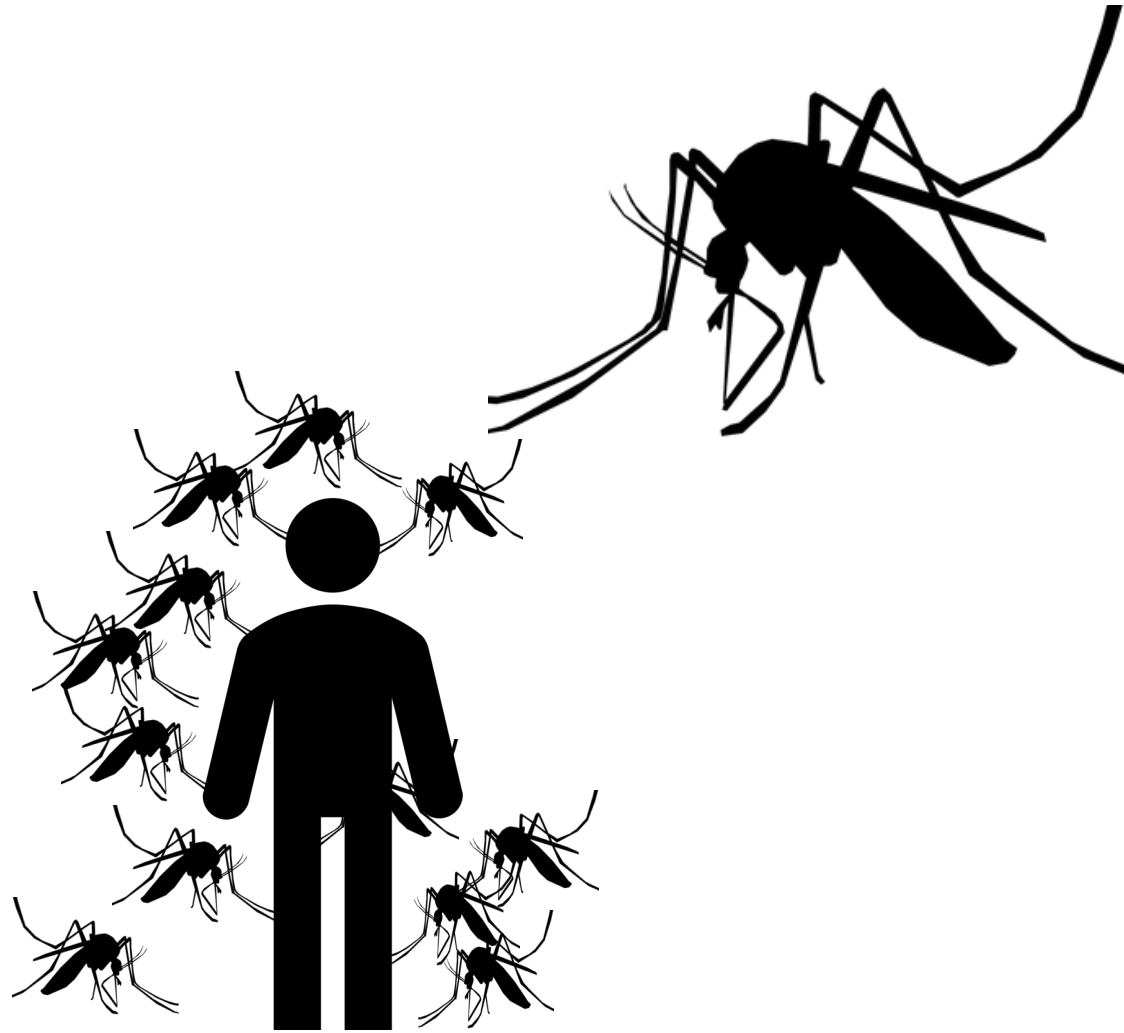
相手の社会的立場の複雑性

相手から差別的発言をいわれた、
差別的対応をされた...という話をされたとき

→ (アドバイス、あるいは相手を元気付けるために)

「気にし過ぎ」「大したことではない」と言ってしまう前に...

- 自分自身の社会的立場と相手の社会的立場との**差異**を想像することが大切 (= 差異は「悪いこと」ではない)
- 差別の背景に、気にせざるを得ない現実 (社会構造の問題) があることを知る
- 自分自身の特権性やマイクロアグレッションについて知る



トーチ

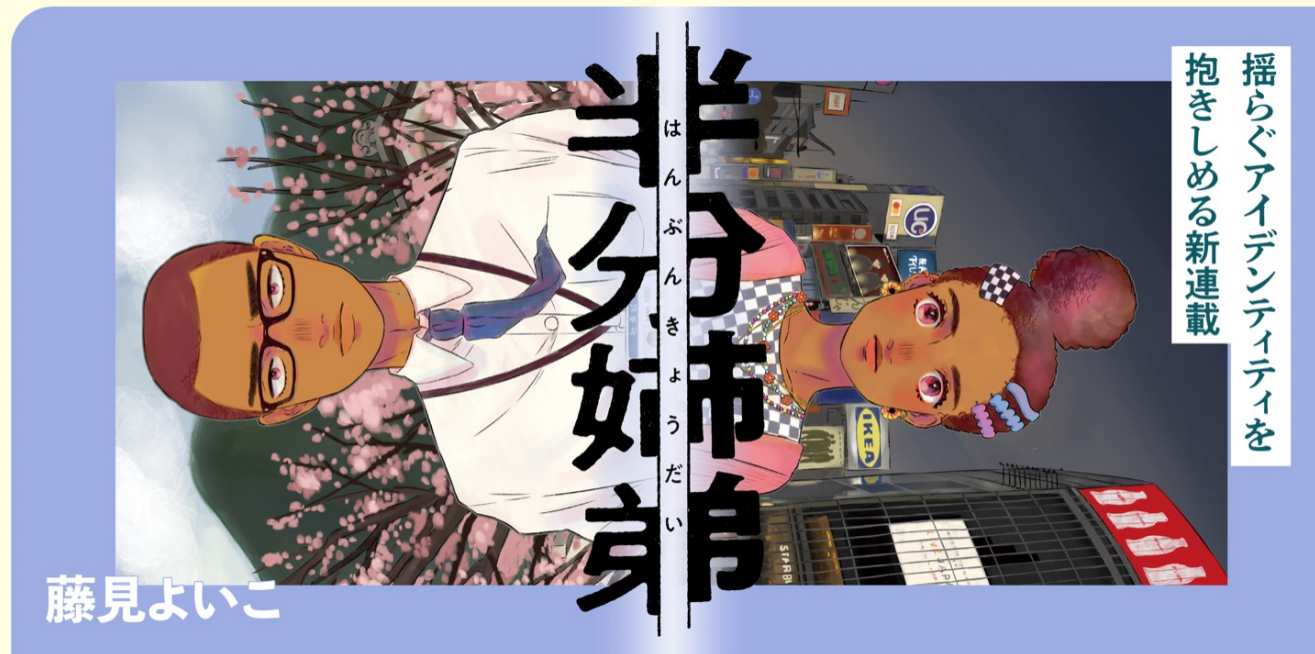
作品一覧

単行本一覧

ストア

トーチとは

編集部ブログ



'22/09/16 UPDATE

「半分姉身」

揺らぐアイデンティティを抱きしめる

「姉ちゃん、俺、改名したけん。」

フランス人の父と日本人の母を持つ〈米山和美マンダダ〉は、弟から衝撃の告白を受ける。

大事な名前の一部を手放して良いの！？

困惑する姉と、「普通になりたい」とうつむく弟。

たしかに日本に生まれたはずなのに、周囲から「異物」のレッテルを貼られ続けていて…。
そういうの全部、笑って流せば周りに溶け込むことはできたけど——。

自分にもできること

- 「差別」は「遠い場所で起こっている問題」、あるいは「悪者が行うもの」ではなく、「誰もが（自分も）行い得る身近なもの」という認識をもつ
- 「気にしすぎ」と言う前に、相手の言葉に耳を傾ける
- 目の前で差別やマイクロアグレッションが起こった時は、バイスタンダー（その場に居合わせた人）として、自分には何ができるか考えてみる（加害者の気を逸らす、協力を求める、記録する、声をかける、落ち着いた後に被害を受けた人に寄り添う、など）

「多文化共生」？

- モノレイシズムを前提にした

「日本人」（受け入れる側）と「外国人」（受け入れられる側）
の二分法が強力

現実には...受け入れる側も受け入れる側もすでに多様な現実
単純な二分法が返って現実への理解を曇らせる

- レイシズムに対する措置が不十分な現実

（根本的な基本的人権に関する措置が不十分？）

まとめ

- 「混血」と「ハーフ」の社会史 = 戦後日本社会の歴史
= 日本社会における人種編成の歴史でもあった
- モノレイシズムとレイシズムが複合する社会制度
- 社会におけるルールや仕組みの中に、作り出された人種概念が浸透し、マイクロアグレッションや制度的な差別を生み出している（法的な対策と国内人権機関の設置が急務）
- 差別は誰にでも身近なこと。すでに多様な現実の中で、差別についての理解を深め、他者の複雑で交差的な立場性について考え続けていくこと。